No. 15	平成 25 年度「地域子育て活動支援事業」実施の内容
団 体 名	NPO法人 オヴェンセ
事 業 名	遠野地区小学生交流 第 1 回子ども駅伝大会
実 施 期 間	平成 2 5 年 4 月～平成 2 5 年 9 月
事 業 実 績	<p>【大会内容】 開催日時：平成 2 5 年 9 月 8 日（日） 場所：遠野運動公園陸上競技場 参加対象：遠野市及び近隣市町村の小学 4 年生～6 年生まで 競技種目：駅伝と個人タイムトライアルの 2 部門</p> <p>◆駅伝参加チーム数 ・女子の部 7 チーム（1 チーム 4 名） ・男子・男女混合チーム 2 2 チーム（1 チーム 4 名）</p> <p>◆個人タイムトライアル参加者数 2 8 名</p> <p style="text-align: right;">合計 1 4 4 名</p> <p>・前当日の雨の影響から陸上競場内の土のトラックコースの仕様を断念し、櫛のリレー場所を変更した。 ・選手の安全面では、雨天のため予定以上のテントを設置し選手の体調管理に努めた。また、コースの段差を解消するため、ゴム版を配置した。緊急時に備えて A E D とタンカーをコース内 4 箇所を設置し対応可能なスタッフをその場所に配置した。 ・参加チームの多くは遠野市内からの参加となり、その他は釜石市と一戸町から各 1 チームの参加があった。P R に努めたが、募集期間が短くこの大会を明確に伝えられなかったことが反省材料となった。</p>
実 施 効 果 自 己 評 価	<p>【実施効果】 小学生が今まで経験したことのない駅伝という競技スポーツをより身近に感じ、自分たちの果たすべき役割を自覚し、仲間との一体感を生み出しました。 マラソン大会のように自分自身との戦いという観念から、次の走者の為、チームの為に走るといふ、今まで感じたことの無い責任意識は競技の壁を越え、全選手が真剣に走り抜き、今までに無い仲間との絆を感じたようです。 また、今まで交流のなかった沿岸から参加されたチームとの、情報交換の場となりました。 この大会を通じて、手伝っていただいた陸上競技協会、遠野 A C、各競技スポーツ少年団父母会など、子供達のみならず全ての参加者が協力しこの大会を成し得たことは、今後の少年スポーツ界にとって大きな意義があったと感じました。 次代を担う子どもたちの人間形成の一旦、父母間のコミュニケーションづくり、他地区との交流という目的効果は達成されました。 大会終了後、ある小学校では今大会の上位チームを全校集会の際、改めて表彰されたとの報告もありました。第 1 回大会にも関わらず、小学生を取り巻く環境において今大会をととても評価していただきました。</p> <p>【自己評価】 それぞれの競技の壁を越え、4 人の力を集結させて行われた子ども駅伝は、今までに無い盛り上がりで真剣勝負でした。応援の父母、祖父母が一喜一憂し、大会会場の盛り上がりは、個々の競技を超えたものでした。 想像以上に子供達は一生懸命走り、次の走者の為、チームの為に力の限り走り抜いた姿には感動を得ました。 3 0 名を越える大会スタッフは、それぞれの役割を果たし、一体となりこの大会を開催し本当に良かったと思えました。次の大会では、アンケート調査を参考にし、より良い大会運営に努めたいと思います。</p>